

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 第 8 回実験走行 2018/ 11 / 10 (土)

ロボット No.: 1861

ロボット名: TRC-22

チーム名: つくばろぼっとサークル

記載責任者: 伊藤敬史

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

SLAM のマップ作製(データ取り)

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

機体に搭載された URG を用いて、手押しにて機体を動かし走行区間の SLAM のマップデータを作成する。

2.2 実験成果

走行区間のマップデータを作成できた

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

3.3 残された課題

3.4 失敗した理由

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。